



岩船魂

村上市立岩船小学校
学校だより No.12
令和8年2月1日
<http://www.iwafune.ne.jp/~iwax2-10>
E-mail:school@iwafune-e.murakami.ed.jp

めざす岩船っ子の姿（教育目標） 「深く考え 優しく思いやり たくましくやりぬく子」

自分との約束を守る

校長 高橋 健

「自分との約束を守る」。この言葉と私が最初に出会ったのは、京都大学の元総長の平澤 興（ひらさわ こう）氏の「平澤興一日一言」（致知出版社）という本です。この方は、新潟県西蒲原郡出身ということで、同じ新潟県人として勝手に親近感をもちました。

「私が私の一生で最も力を注いだのは、何としても自分との約束だけは守るということでした。みずからとの約束を守り、己を欺（あざむ）かなければ、人生は必ずなるようになると信じて疑いませぬ」（平澤興）

その後、別の本で、「自分との約束を守る」という同じ言葉に再び出会いました。それは、栗山英樹氏の「監督の財産」（ワニブックス）という本です。

「そんな私が唯一、やり続けたことがある。それが「自分との約束を守る」ということだ。江戸後期の思想家・吉田松陰（よしだ しょういん）は「人間たるもの、自分への約束をやぶる者がもっともくだらぬ」と言っている。これだけ「人間力」なるものを選手に求めているのだから、私自身もそうでなければならぬ。」（栗山英樹）

日常生活や学校生活で考えると、「〇〇さんと遊ぶ約束を守る」、「授業の開始時刻を守る」とか、仕事では、「提出文書の締切を守る」ということがあります。このような「人との約束」は、社会生活を営む上でほとんどの人が守っています。

一方、「自分との約束」についてはどうでしょうか。

私の場合、「週末にトレーニングをする」と決めています。時々その約束が守れないことがあります。

先述の平澤興氏は次のように述べています。

「たとえ自分でこうしようと決めたことを守らなかったとしても、他人には分かりません。咎（とが）められることもなければ、信頼を失うこともありません。しかし、他人が見ていなくても天は見ていますし、何より自分自身がそれを見ている。」（平澤興）

確かにそのとおりだなと思います。自分との約束を守らなくても誰にも分かりません。しかしながら、自分自身への信頼は揺らいでいきます。他でもない、自分が見ているからこそ自分のために約束を守っていきたくて日々思っています。

1月8日の3学期始業式でも子どもたちに話しました。

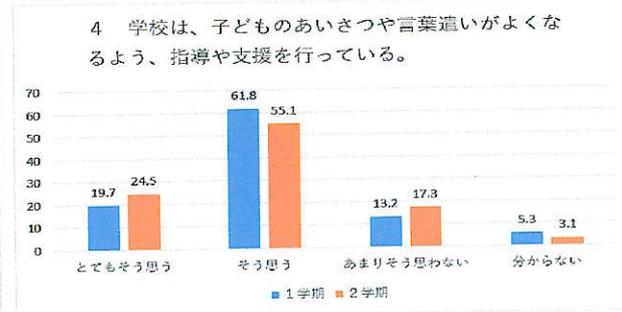
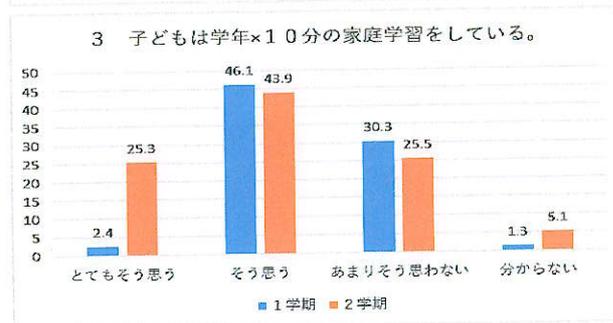
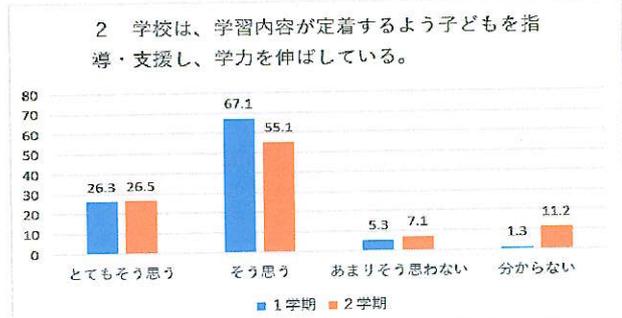
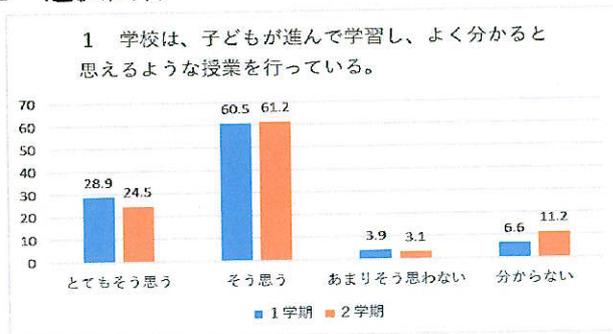
「一年の計は元旦にあり」。自分なりにめあてを立てて、自分との約束を守って成長する一年にしてほしい。」

子どもたちに宣言したので、私も頑張ります。

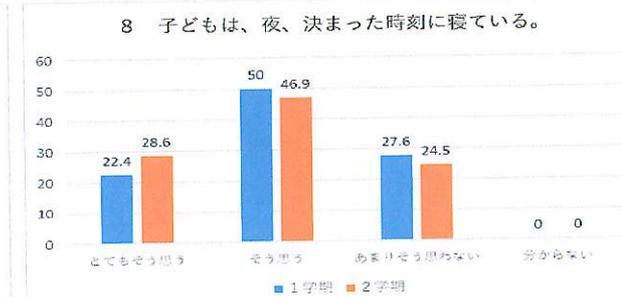
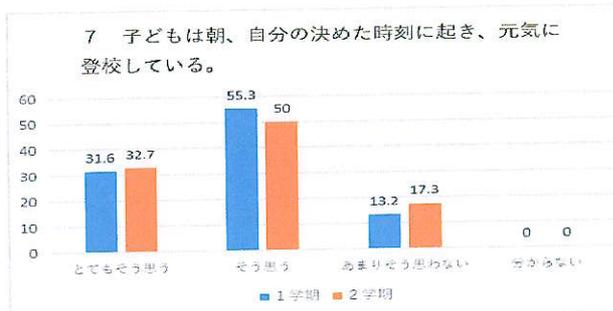
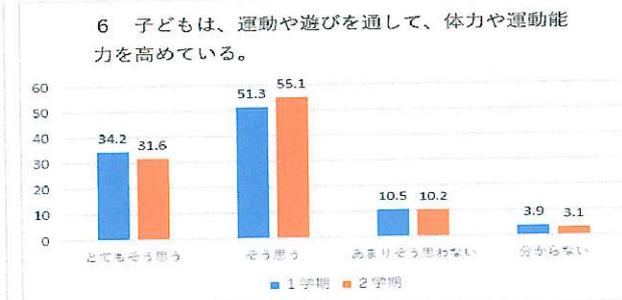
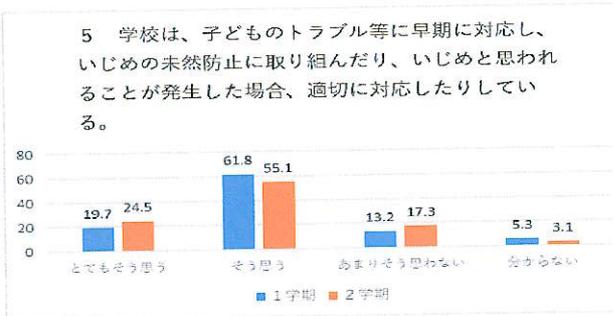
学校評価「2学期保護者アンケート」結果

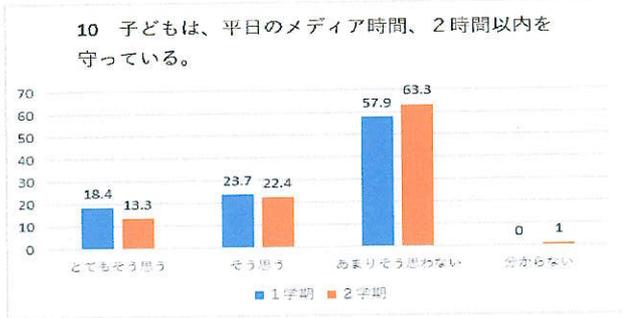
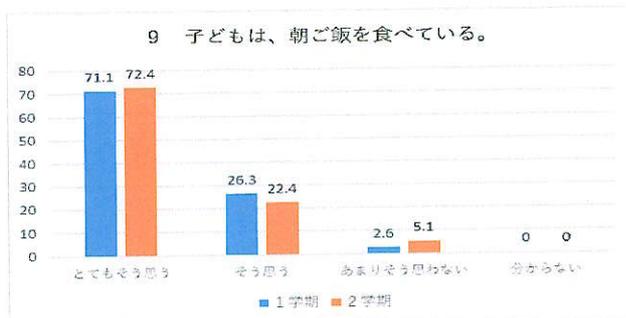
お忙しい中、回答いただき誠にありがとうございました。結果は今後の教育活動に活かしていきます。【青：1学期 オレンジ：2学期（数字は%）】

1 選択回答

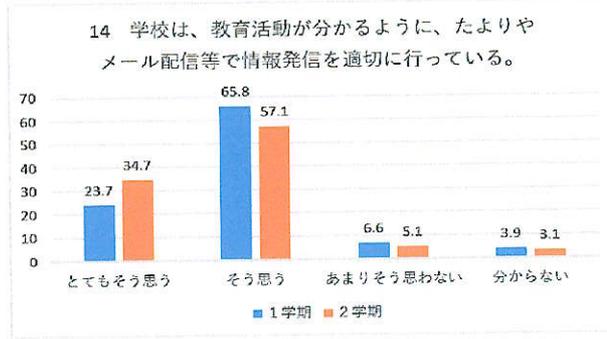
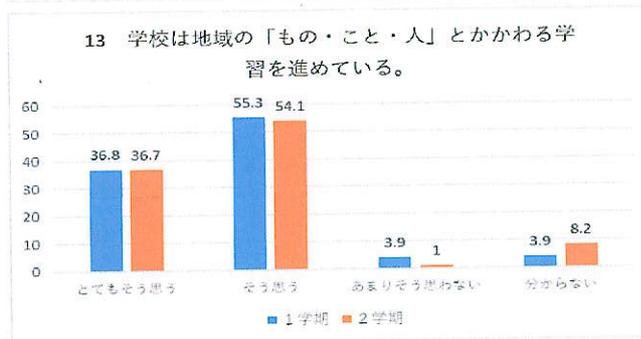
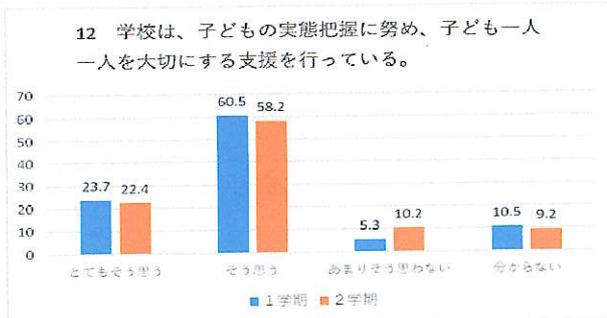
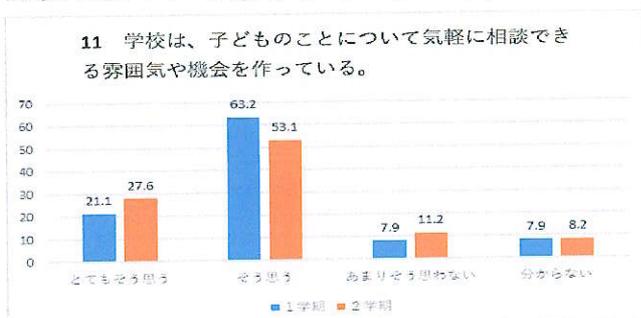


「3子どもは学年×10分の家庭学習をしている」の肯定的評価が1学期と比べ、20.7%も増加しました。おうちの方の家庭学習へのご協力も向上の一因の考えます。ありがとうございます。





「10子どもは、平日のメディア時間、2時間以内を守っている」は、肯定的評価が減少する一方、否定的評価が5.4%増加しています。引き続きメディアコントロールの大切さについて指導していきます。



2 記述回答

- インフル等で学級閉鎖した際に、違う学年でも情報共有していただけるとありがたいです。家庭内でも手洗いなど注意していますが、学童や遊びに行くときに子供に注意ができます。

確かにその通りです。今後は、tetoruで他の学年にも連絡します。

- クラスで問題があった時にはすぐに対応してくださっていると話を聞いています。
- 毎日安心して登校できているのは先生方のお陰と感謝しております。
- 授業や宿題に関して子どもの意欲が増すような工夫をしてくださっていることが伝わります。
- 担任の先生がしっかり子供達と向き合ってくださっていることが、我が子と話していると凄く伝わります。感謝しております。
- 我が子の名前が放送で、良くできた人（あいさつの声大きいなど）で発表されたと聞きました。いつも人前での声小さいので、名前が呼ばれたことで少しは本人の意識がよい方向に向くのではないかと 思いました。些細な事でも発表されて名前が呼ばれるのは、本人も嬉しいし、とても良いことだと感じます。

次ページへ続きます。

とても嬉しい回答ありがとうございます。今後も子どもたちの学力や自己肯定感そしてコミュニケーション力の向上に向けて取組を継続していきます。

また、放送での発表は委員会活動の取組です。あいさつの他にも廊下歩行がよくできている人なども放送で発表しています。委員会活動では、今後も子どもたちの自己肯定感が向上するような取組を行っていきます。

- ・トラブル時に子どもたちに事情聴取をしていると思いますが、加害者側の子どもが嘘をついていることがあります。子どもたちや保護者の間では「あの子（加害者）は平気で嘘をつく。知らないのはその親と先生だけ」とよく言います。被害者が、先生が分かってくれなかったと泣き寝入りすることのないよう実態把握に努めて双方の保護者に報告して欲しいと思います。トラブルを解決できる力量のある先生を担任にしてください。教員の働き方改革のために学校に相談の電話をする時間もなく解決する時間もなく子どもたちが犠牲になるのはおかしいです。

子どもたちのトラブルに関しては、複数の職員で対応に当たることを原則としています。今後も情報共有を密にして、管理職をはじめとした全校体制でトラブル解消に向けて取り組んでいきます。

- ・先生間での意思疎通や情報共有が不十分だと思う。そこがしっかりしていれば子どもたちへの対応も良いものになるのでは？

子どもたちの情報共有については、今以上に意識して取り組んでいきます。

- ・朝登校中の子供たちにあいさつをしても目だけ合わせてあいさつは返ってこない。あいさつ運動以外でもきちんあいさつ出来るといいと思う。

子どもたちのあいさつについては、家庭での働きかけ、学校での指導の両輪が大切と考えます。学校でも引き続きあいさつの指導を行っていきますので、ぜひご家庭でも働きかけや習慣化をお願いします。

- ・親のあいさつ参加は、不要

保護者の方のあいさつ運動への参加は、児童愛育会の取組の一環です。そのため、三役の皆さんや部員の皆さんと次年度のあいさつの取組について検討します。

今後の主な予定

2月

- 2日（月） いじめアンケート実施
- 3日（火） 教育相談週間
岩船っ子パワーアップ週間
- 5日（木） 入学説明会
- 6日（金） 5年スケートパーク体験
- 9日（月） 4年スケートパーク体験
- 12日（木） 3年スケートパーク体験
- 13日（金） 2年スケートパーク体験
- 19日（木） 1年スケートパーク体験
- 20日（金） NRT国語、英語（6年のみ）
- 24日（火） NRT算数
- 27日（金） 6年生ありがとう週間
6年生に感謝する会
学年懇談会
学校運営協議会



3月

- 11日（水） 町内子ども会
- 18日（水） 給食最終日
- 19日（木） 全校3時間
- 23日（月） 3学期終業式
- 24日（火） 卒業式
- 25日（水） 春休み（～4月6日）
離任式

